

平成29年度
筑波大学教員免許状更新講習
パネルディスカッション

趣旨説明資料

1

筑波大学教員免許状更新講習パネルディスカッション

- ① 筑波大学の更新講習の特色
- ② 本年度の更新講習の実績と評価結果



- ③ パネルディスカッションの趣旨の確認

2

① 筑波大学の更新講習の特色

特色1

総合大学の特色を活かした豊富な講習の開講

特色2

講習を5つに区分した筑波カリキュラムの実施

特色3

筑波キャンパスと東京地区での開催

特色4

障害のある受講者への配慮

3

特色1:豊富な講習の開設

平成29年度 121講習
(当初定員 5,598名)

- 必修講習 … 4講習
(当初定員1,000名)
- 選択必修講習 … 22講習
(当初定員1,030名)
- 選択講習 … 95講習(B29, C48, D18)
(当初定員3,568名)

4

特色2:筑波カリキュラム

- 必修A : 教育の最新事情(共通)
- 選択必修a : 教育の最新事情(現代の教育課題等)
- 選択B : 教科・領域の指導力を磨く
※主に、教科指導や生徒指導等に関する内容
- 選択C : 教師力(総合力・応用力)の向上
※主に、受講者の教養を深める内容
- 選択D : 附属学校実践演習
※主に、授業参観や研究協議

5

特色3:筑波キャンパスと東京地区

- 筑波キャンパス(茨城県自然博物館, 園芸植物育種研究所を含む)
 - ・ 6月, 7月, 8月に実施 71講習
 - ・ 必修A: 3講習, 選択必修a: 17講習
 - ・ 選択B: 16講習, 選択C: 35講習
 - ・ 延べ受講者数 : 2,892名
- 東京地区(文京校舎, 各附属学校, 東京臨海広域防災公園を含む)
 - ・ 6~12月に実施 50講習
 - ・ 必修A: 1講習, 選択必修a: 5講習,
 - ・ 選択B: 13講習, 選択C: 13講習
 - ・ 選択D: 18講習
 - ・ 延べ受講者数 : 1,904名

6

附属学校の活用

- 筑波大学の附属学校は11校
 - ・ 附属小学校, 附属視覚特別支援学校
 - ・ 附属中学校, 附属大塚特別支援学校
 - ・ 附属高等学校, 附属桐が丘特別支援学校
 - ・ 附属駒場中学校, 附属聴覚特別支援学校
 - ・ 附属駒場高等学校, 附属久里浜特別支援学校
 - ・ 附属坂戸高等学校
- 選択D・・・各校で附属学校実践演習を実施
- 選択B, C・・・附属視覚特別支援学校,
附属駒場中・高等学校で実施

7

特色4:障害のある受講者への配慮

- 視覚障害の場合
 - ・ 講習関係資料データの事前送付
 - ・ ティーチングアシスト等の配置
 - ・ 認定試験の特別措置
(点訳問題, 時間延長, 別室受験 など)
- 聴覚障害の場合
 - ・ 要約筆記者, 手話通訳者等の配置
 - ・ 認定試験の特別措置
(口頭での注意事項を文書で伝える など)

8

② 本年度の更新講習の実績

平成29年度【資料2-2】を参照

○ 講習数：121講習（昨年度より26講習減）
※ 2講習不開講（選択C）

- ・ 必修A(4講習) <筑波3, 東京1>
- ・ 選択必修a(22講習) <筑波17, 東京5>
- ・ 選択B(29講習) <筑波16, 東京13>
- ・ 選択C(48講習) <筑波35, 東京13>
- ・ 選択D(18講習) <東京18>

○ 受講者数：4,796名（昨年より508名減）
・ 受講決定者(4,833名) ・ 当日欠席者(37名)

※ 当初定員(5,598名)の約86%（昨年より約2%増）⁹

平成29年度 関東圏からの申込み

○ 関東7都県からの申込数：4,691名（延べ人数）97%

	茨城	東京	埼玉	千葉	神奈川	栃木	群馬	その他
必修A(869名)	586	140	31	63	23	9	2	15
選択必修a(802名)	575	106	26	57	19	5	1	13
選択B(984名)	625	168	51	69	41	9	0	21
選択C(1,710名)	1,002	322	70	136	87	25	7	61
選択D(468名)	131	144	34	57	61	3	6	32
全体(4,833名)	2,919	880	212	382	231	51	16	142

10

平成29年度 関東圏外からの申込み

○ 関東圏外からの申込数：25道府県 142名（延べ人数）

都道府県	北海道	青森	宮城	山形	福島	新潟	石川
人数	3	5	2	3	20	1	8
都道府県	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀
人数	14	3	2	19	15	2	4
都道府県	京都	大阪	兵庫	鳥取	島根	岡山	広島
人数	4	6	14	2	1	2	7
都道府県	愛媛	高知	熊本	宮崎			
人数	2	1	1	1			

11

② 本年度の講習の評価結果

平成29年度筑波大学教員免許状更新講習受講者評価書(事後アンケート)	
研修者	筑波大学 受講期間 平成29年6月24日
講習名	教員の更新研修<1クラス>
受講者の学級種	幼・小・中・高 中等教育・特別支援・その他 園名 備考
<p>④ 以下の1～3: 各の項目のあなたの評価について、評価基準の4～10の該当する番号に○印をつけてください。評価の基準は以下のとおりです。</p> <p>4: たい分満足した(十分成果を得られた)</p> <p>3: たい分満足しない(満足した)・成果を得られた</p> <p>2: 高まり半分でない(高まり満足しなかった)・あまり(成果を得られなかった)</p> <p>1: 高まり半分(満足しなかった)・成果を得られなかった</p>	
1: 本講習の内容・方法についての(下記の4つの観点を含めた)総合的な評価	4 3 2 1
<p>・ 学級種別の異なる研修者や教員の研修機会が提供された。</p> <p>・ 講師のたい分満足(研修内容)が、受講者からたい分満足した。</p> <p>・ 受講者の学習意欲がたい分高まった。</p> <p>・ 適切な資料や研修の進捗等がたい分、研修がたい分すすんだ。</p> <p>・ 研修時間や研修の進捗等がたい分、研修がたい分すすんだ。</p>	
2: 本講習を受講したあなたの研修の知識・技能の修得の成果についての(下記の4つの観点を含めた)総合的な評価	4 3 2 1
<p>・ 研修内容をたい分満足し、研修への参加の意欲、たい分高まった。</p> <p>・ 研修内容をたい分満足し、研修への参加の意欲、たい分高まった。</p> <p>・ 研修内容をたい分満足し、研修への参加の意欲、たい分高まった。</p> <p>・ 研修内容をたい分満足し、研修への参加の意欲、たい分高まった。</p>	
3: 本講習の運営(講師の質、会場、進捗等)についての評価	4 3 2 1
<p>④ 以下の項目は、筑波大学の今後の教員免許状更新講習に役立つためのものです。それぞれの項目の評価について、上記の評価基準の4～10の該当する番号に○印をつけてください。</p>	
① 内容が自分のニーズに合っていた。	4 3 2 1
② 自分からの実践に活かせる内容であった。	4 3 2 1
③ 講師の説明がたい分分かりやすかった。	4 3 2 1
④ 本講習の形式(講義・演習など)が適切であった。	4 3 2 1
⑤ 本講習の受講者数が適切であった。	4 3 2 1
⑥ 研修の広さや研修場の環境が適切であった。	4 3 2 1
⑦ 申し込みから終了までのスタッフの対応が適切であった。	4 3 2 1
④ 本講習を受講してのご意見、ご感想等、お戻りください。ご記入は自由にお書きください。	

文科省による
評価項目

本学独自の
評価項目

12

② 本年度の講習の評価結果

○ 受講者評価書(事後アンケート)

☆ 文科省指定項目(3項目)

基準 4:よい, 3:だいたいよい
2:あまり十分でない, 1:不十分

- I 本講習の内容・方法についての総合的な評価
- II 本講習を受講したあなたの最新の知識・技能の修得の成果についての総合的な評価
- III 本講習の運営面(受講者数, 会場, 連絡等)についての評価

13

② 本年度の講習の評価結果

☆ 筑波大学独自の評価項目(7項目)

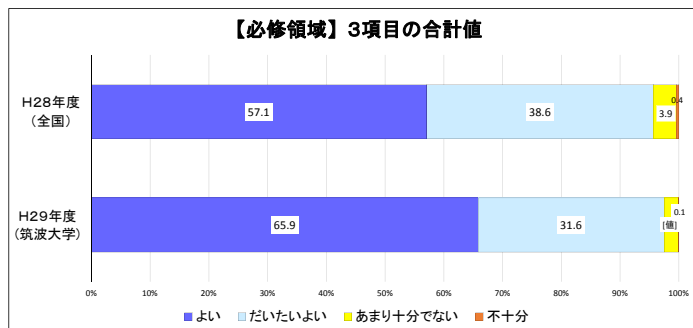
基準 4:よい, 3:だいたいよい
2:あまり十分でない, 1:不十分

- ① 内容が自分のニーズに合っていた。
- ② 自分のこれからの実践に生かせる内容であった。
- ③ 講師の説明が分かりやすかった。
- ④ 本講習の形式(講義・演習など)が適切であった。
- ⑤ 本講習の受講者数が適切であった。
- ⑥ 教室の広さや設備等の環境が適切であった。
- ⑦ 申し込みから終了までのスタッフの対応が適切であった。

14

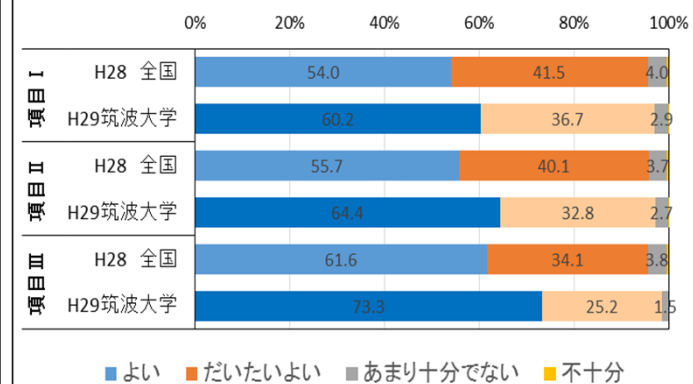
文科省指定項目による評価結果

【必修領域】3項目の合計値



15

必修領域 項目別比較



16

必修A: 昨年度評価平均との比較

昨年度平均よりプラス: ■ 昨年度より+0.2以上: ■ 平均4.0: ■
 昨年度平均よりマイナス: ■ 昨年度平均より-0.2以上: ■

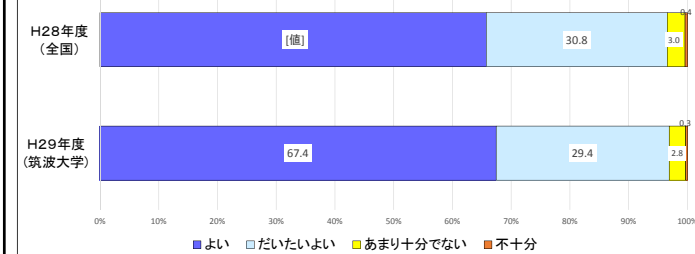
	*評価項目Ⅰ～Ⅲ: 文部科学省指定項目			*評価項目①～⑦: 筑波大学独自の項目						
必修A 昨年度平均	3.4	3.4	3.6	3.3	3.3	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6
評価項目	I	II	III	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
必修A 今年度平均	3.6	3.6	3.7	3.5	3.5	3.6	3.6	3.7	3.7	3.7

※各講習別の評価結果は【資料2-3】を参照

17

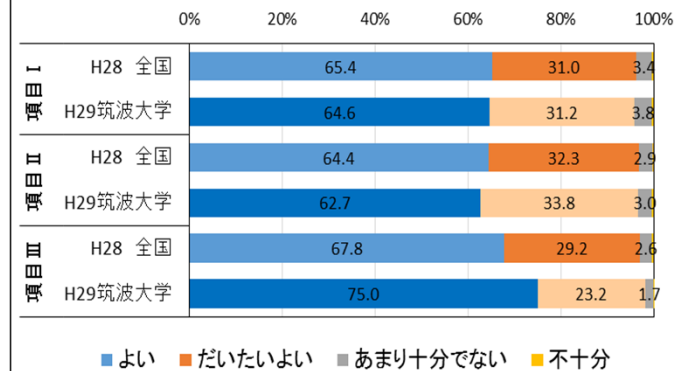
文科省指定項目による評価結果

【選択必修領域】3項目の合計値



18

選択必修領域 項目別比較



19

選択必修a: 昨年度評価平均との比較

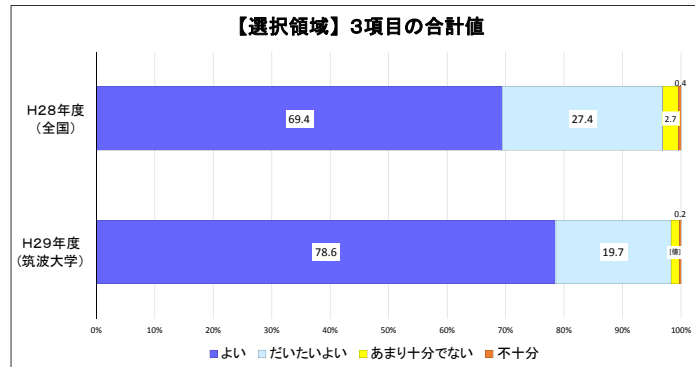
昨年度平均よりプラス: ■ 昨年度より+0.2以上: ■ 平均4.0: ■
 昨年度平均よりマイナス: ■ 昨年度平均より-0.2以上: ■

	*評価項目Ⅰ～Ⅲ: 文部科学省指定項目			*評価項目①～⑦: 筑波大学独自の項目						
選択必修a 昨年度平均	3.6	3.6	3.7	3.5	3.5	3.6	3.6	3.7	3.6	3.7
評価項目	I	II	III	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
選択必修a 今年度平均	3.6	3.6	3.7	3.5	3.5	3.6	3.6	3.7	3.7	3.7

※各講習別の評価結果は【資料2-3】を参照

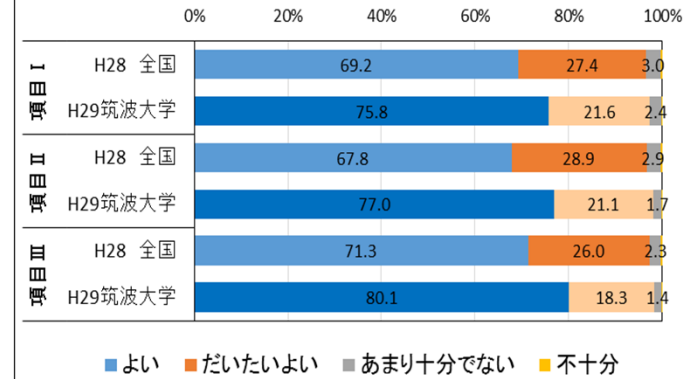
20

文科省指定項目による評価結果



21

選択領域 項目別比較



22

選択B・C・D: 昨年度評価平均との比較

昨年度平均よりプラス: (orange) 昨年度より+0.2以上: (pink) 平均4.0: (red)
 昨年度平均よりマイナス: (green) 昨年度平均より-0.2以上: (cyan)

	評価項目Ⅰ～Ⅲ: 文部科学省指定項目			評価項目①～⑦: 筑波大学独自の項目							
B	選択B 昨年度平均	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.7	3.6	3.7	3.6	3.7
	評価項目	I	II	III	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	選択B 今年度平均	3.7	3.8	3.8	3.6	3.7	3.7	3.7	3.8	3.7	3.8
C	選択C 昨年度平均	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.8	3.7	3.8	3.7	3.8
	評価項目	I	II	III	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	選択C 今年度平均	3.7	3.7	3.8	3.6	3.6	3.8	3.7	3.8	3.8	3.8
D	選択D 昨年度平均	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.8	3.7	3.9
	評価項目	I	II	III	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	選択D 今年度平均	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.7	3.9

※各講習別の評価結果は【資料2-3】を参照

23

③パネルディスカッションの趣旨の確認

筑波カリキュラムの更なる充実をめざして

「受講してよかったと思って帰ってもらえる講習」
 であるために <開設当初からのモットー>

<事後アンケート自由記述より>

- 質の高い講習の提供
- 受講者ニーズや時代に応じた講習
- 学校現場で活かせる講習
- 手続きの分かりやすさと快適な受講環境

24

